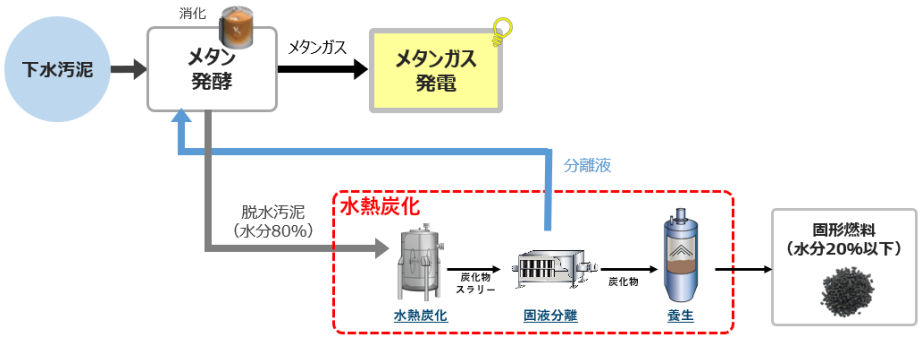
水熱炭化技術

下水処理におけるカーボンニュートラルの実現に向けた技術

従来、下水汚泥を炭化方式で固形燃料化する際には、水分を除去する乾燥の工程と、有機物を蒸し焼きする炭化の工程が必要で、多くのエネルギーを必要としていました。それに対し、水熱炭化技術は汚泥を低温かつ湿式（液中で反応を進める方式）状態で炭化することで、固形燃料化に要するエネルギーを大幅に削減することが可能になります。



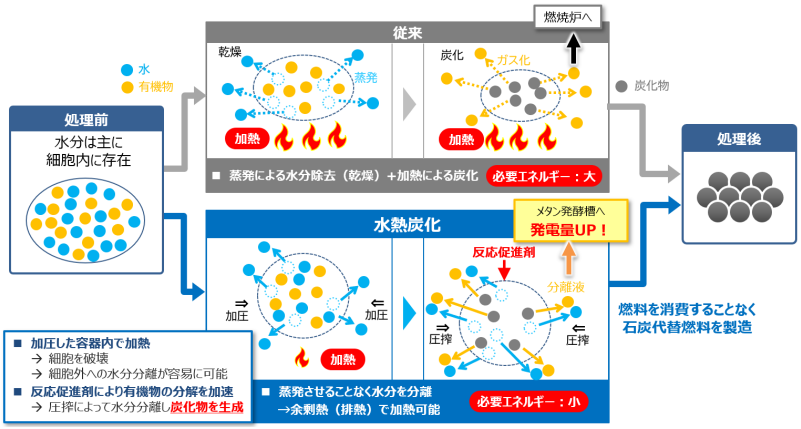
・日本下水道事業団との共同研究として、富士市西部浄化センター（静岡県富士市）で実証実験中

特長

●従来の炭化技術に比べて経済性が高い

●利用先に応じた固形燃料を製造可能

●メタン発酵との組み合わせにより 下水処理のカーボンニュートラル も期待できる



株式会社神鋼環境ソリューション

Copyright © 2007 KOBELCO ECO-SOLUTIONS Co.,Ltd. All rights reserved.